



エリザベト音楽大学



広島交響楽団

協演シリーズ Vol.5

PROGRAM

J. ジョンゲン：オルガンと管弦楽のための協奏交響曲 作品81

A. デザンクロ：祈禱、呪詛と踊り

S. ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 作品18



指揮  
キンボー・イシイ



オルガン  
佐々木 悠



トランペット  
小林 鴻



ピアノ  
小蔦 寛二



管弦楽 /  
広島交響楽団

2026.6/27(土) 15:00開演 (14:00開場)

エリザベト音楽大学 セシリアホール(広島市中区鞆町4-15)

入場料 / 前売り 2,000円  
(全席自由) / 当日 2,500円

チケット取扱い(2026/4/27より販売開始)

ぴあ各店(Pコード317-336)

◆WEB⇒<http://pia.jp/t> [PC/携帯]

◆店頭⇒セブン-イレブン「マルチコピー機」

エディオン広島

プレイガイド東館9F

☎082-247-5111

※ご来場は公共交通機関をご利用ください。また、開演中の客席への出入及び演奏会場内での写真・録音・録画は固くお断りいたします。

主催：エリザベト音楽大学

後援：駐日ベルギー王国大使館

お問い合わせ：広島市中区鞆町4-15 エリザベト音楽大学 学事部演奏活動 Tel 082-225-8004 (直通・平日9:00~16:30)

082-221-0918(代表) E-Mail: [enso01@eum.ac.jp](mailto:enso01@eum.ac.jp) <https://www.eum.ac.jp/>



エリザベト公式HP

## エリザベト王妃生誕150周年記念・日本ベルギー友好160周年記念 コンサートシリーズ2026

ベルギー人イエズス会神父エルネスト・ゴーセンス師により設立された広島音楽学校は、ベルギー国故エリザベト王妃を後援者としてその名を賜り、1951年に「エリザベト音楽学校」となりました。2026年は、エリザベト王妃生誕150周年であり、また日本とベルギー間の正式な国交が締結されてから160周年の節目の年です。エリザベト音楽大学は2026年度をベルギーイヤーとし、主催演奏会ではベルギーにゆかりのある作品を組み入れ、記念の年をお祝いいたします。



### 指揮 キンボー・イシイ Kimbo Ishii, Conductor

ベルリン・コミッシェ・オーパーの首席カペルマイスターを経て、マクデブルク劇場音楽総監督、大阪交響楽団首席客演指揮者、ドイツ・シュレーズヴィヒ=ホルシュタイン州立劇場音楽総監督などを歴任。近年は日本国内でも精力的に活動中。NHK交響楽団との共演をはじめ、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、京都市交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、九州交響楽団などの主催公演で指揮。また、日本でのオペラ活動としては、びわ湖ホール『フィガロの結婚』『劇場支配人』『道化師』、関西二期会『魔弾の射手』がある。

12歳で渡欧し、ウィーン市立音楽院にてヴァイオリンをワルター・バリリ、ピアノをゲトルド・クーバセックに師事。その後、ジュリアード音楽院にてヴァイオリンをドロシー・ディレイに学び、1992年に指揮に転向。1993年と1995年のタンゲルウッド音楽祭に奨学生として参加。指揮を小澤征爾、サイモン・ラトルをはじめとする著名な指揮者に師事。その後、ボストン交響楽団とニューヨーク・フィルの同時契約副指揮者として、小澤征爾氏をはじめ、サイモン・ラトル、バルナルド・ハイティンク、アンドレ・プレヴィン等各氏のアシスタントを務めた。1995年にはニコライ・マルコ国際指揮者コンクール(デンマーク)で入賞。2010年には「第9回斎藤秀雄メモリアル基金賞」指揮者部門を受賞。



### オルガン 佐々木 悠 Yu Sasaki, Organ

エリザベト音楽大学准教授(宗教音楽・オルガン)、研究科長。日本グレゴリオ聖歌学会理事・事務局長、日本基督教団讃美歌委員、広島流川教会音楽主事、県立広島大学非常勤講師。エリザベト音楽大学大学院博士後期課程修了、博士号(音楽)取得。シュトゥットガルト音楽演劇大学留学、国際グレゴリオ聖歌学会グレゴリオ聖歌セミナー修了。オルガンを佐々木しのぶ、廣澤嗣人、J.-H. ハーン、グレゴリオ聖歌学をA. シュヴァイツァー、S. ツィペの各氏に師事。2025年にはウルム大聖堂、ハノーファー、シュトゥットガルトにてオルガンコンサートシリーズに出演。また2024年・2025年にはト・コープマン氏のもとでチェンバロの指導を受け、『平均律クラヴィア曲集』全巻全曲演奏会を開催。グレゴリオ聖歌研究では、2019年度・2022年度カワイサウンド技術・音楽振興財団研究助成賞、2020年度・2024年度ロームミュージックファンデーション研究助成賞を受賞。2024年広島文化新人賞受賞。2025年第41回県民文化奨励賞受賞。著書に『日本人のオルガン作品』『キリスト教音楽への招待』『言葉を歌うーグレゴリオ聖歌セミオロジーとリズム解釈』などがある。



### トランペット 小林 鴻 Kou Kobayashi, Trumpet

青森県弘前市出身。弘前南高等学校、弘前大学教育学部を経て東京藝術大学音楽学部別科、大学院音楽研究科を修了。第84回日本音楽コンクールトランペット部門第3位入賞。トランペットを館山勝則、佛坂咲千生、栃本浩規、佐藤友紀、古田俊博、菊本和昭、井上直樹の各氏に師事。室内楽を和田美亀雄、日高剛、栃本浩規の各氏に師事。東京藝術大学在学中より全国主要オーケストラへのエキストラ出演等の演奏活動をはじめ、日本フィルハーモニー交響楽団第6回ヨーロッパツアーや東京・春・音楽祭等に参加。岡山フィルハーモニック管弦楽団首席トランペット奏者。2022年4月よりエリザベト音楽大学専任講師。



### ピアノ 小蔦 寛二 Kanji Kozuta, Piano

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻、同大学院修士課程を修了。ドイツへ5年間留学、ハノーファー音楽演劇大学、ベルリン芸術大学を修了。また、カッセル市立音楽院にて室内楽科を修了。ブラームス国際コンクールピアノ部門第2位、パルマ・デ・マヨルカ国際ピアノコンクール第2位、バルチック国際ピアノコンクール第1位など、国際コンクールに多数入賞。日本とドイツ各地をはじめ、オーストリア、ポーランド、スペイン、韓国でもリサイタルなど演奏を行なう。ソリストとして、広島交響楽団、ケルトナー交響楽団(オーストリア)、モニューシュコ音楽アカデミー交響楽団(ポーランド)等とピアノ協奏曲を共演。2023年、第39回県民文化奨励賞を受賞。2024年4月よりエリザベト音楽大学専任講師。

### 管弦楽 広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra

国際平和文化都市「広島」を拠点に「Music for Peace~音楽で平和を~」を旗印として活動するプロオーケストラ。2024年4月からクリスティアン・アルミンクが音楽監督に、徳永二男がミュージック・アドバイザーに就任。下野竜也が桂冠指揮者を務めるほか、ウィーン・フィル、コンサートマスターのフォルクハルト・シュトイデをミュージック・パートナーに、細川俊夫をコンポーザー・イン・レジデンスに、マルタ・アルゲリッチを平和音楽大使に迎えている。1963年「広島市民交響楽団」として設立、1970年に「広島交響楽団」へ改称。2023年には創立60周年を迎えた。学校での音楽鑑賞教室や社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域に根差した楽団として「広響」の愛称で親しまれる。これまでに「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞」ほか受賞歴多数。